

考查項目別運用表

別紙-1① (建築)

(監督職員) 令和6年4月

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
1. 施工体制	I. 施工体制一般	<p>●評価対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> 品質管理体制が、書面に適切に記載されている。 <input type="checkbox"/> 安全管理体制が、書面に適切に記載されている。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図の整備及び現場への掲示状況。 <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲が、下請業者を含め、書面に明確に記載されている。 <input type="checkbox"/> 工事規模に応じた人員、機械配置の施工となっている。 <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度の趣旨を下請業者等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受払い簿等により適切に把握されている。 <input type="checkbox"/> 元請業者が下請業者の施工結果を検査している。 <input type="checkbox"/> 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。 <input type="checkbox"/> 工事カルテの登録は、監督職員の確認を受けた上で所定の期間内に行われている。 <input type="checkbox"/> 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。 <input type="checkbox"/> 工場製作期間における技術者を適切に配置している。 <input type="checkbox"/> 機械設備、電気設備工事について、製作工場における社内検査体制（規格値の設定や確認方法）を整えている。 <input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。評価対象項目を加えない場合は削除する。 <p>理由：.....</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 評価 = 該当項目数 () ÷ 評価対象項目数 () = (%) <input type="checkbox"/> 評価対象項目 2 項目以下「c」 <p>●判断基準 建築工事 評価値が 90%以上..... a 評価値が 80%以上 90%未満 b 評価値が 60%以上 80%未満 c 評価値が 60%未満..... d</p>			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
					<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p>	

考查項目別運用表

別紙一1① (建築)

(監督職員) 令和6年4月

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
1. 施工体制	II. 配置技術者 (現場代理人等)	<p>●評価対象項目</p> <p>【全体を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> 工事に必要な専門技術者を選任し、配置している。 <input type="checkbox"/> 作業に必要な作業主任者を選任し、配置している。 <p>【現場代理人を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 現場代理人が、工事全体を把握している。 <input type="checkbox"/> 設計図書と現場との相違があった場合は、監督職員と協議するなど必要な対応を書面で行っている。 <input type="checkbox"/> 監督職員への報告を適時及び的確に書面で行っている。 <p>【監理(主任)技術者を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 書類を標準仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。 <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、適用すべき諸基準等を理解し、現場に反映して工事を行っている。 <input type="checkbox"/> 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。 <input type="checkbox"/> 施工体制及び施工状況を把握し、下請業者、部下等をよく指導している。 <input type="checkbox"/> 監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。 <input type="checkbox"/> 工事請負契約書第18条(条件変更等)第1項に基づく設計図書の照査を行っている。 <input type="checkbox"/> 施工等に伴う提案又は工夫をもって工事を進めている。 <input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。評価対象項目を加えない場合は削除する。 <p>理由：</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 評価 = 該当項目数 () ÷ 評価対象項目数 () = (%) <input type="checkbox"/> 評価対象項目2項目以下「c」 <p>●判断基準 建築工事 評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満 b 評価値が60%以上80%未満 c 評価値が60%未満..... d</p>			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p>

考查項目別運用表

別紙一1② (建築)

(監督職員) 令和6年4月

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
2. 施工状況	I. 施工管理	<p>●評価対象項目</p> <p>【全体を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書を、施工に先立ち（計画内容に変更が生じた場合を含む）提出している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したものとなっている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に、出来形・品質確保のための記載がある。 <input type="checkbox"/> 施工計画書に基づき、出来形・品質の管理を、常時適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 施工図作成にあたり、関連工事と遅滞なく、調整が十分に図られている。 <input type="checkbox"/> 工事打合せ書等の工事記録の整備が、適時に行われている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 一工程の施工の検査・確認の報告が、適時行われている。 <input type="checkbox"/> 現場内での整理整頓が、常時行われている。 <input type="checkbox"/> 建築材料・設備機材の調達計画が適切で、記録写真等を整理している。 <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう保管している。 <input type="checkbox"/> 独自のチェックリスト等の管理基準により管理されており、社内検査が計画的に行われている。 <input type="checkbox"/> 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物の適正処理・建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 契約書18条に基づく設計図書の照査結果について、監督職員と協議を行っている。 <input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。評価対象項目を加えない場合は削除する。 <p>理由：</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 評価 = 該当項目数 () ÷ 評価対象項目数 () = (%) <input type="checkbox"/> 評価対象項目2項目以下「c」 <p>●判断基準 建築工事 評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満... b 評価値が60%以上80%未満... c 評価値が60%未満..... d</p>			<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
					完了検査時に各種書類が整理されていても、監督職員が再三提出するよう催促したり、監督職員が手伝ったり、何度も手直しを指示するなど自主的に作成されていない場合は評価しない。後日でも分かるように施工プロセスのチェックに内容を記録すること。	
					① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。	

考查項目別運用表

別紙一1② (建築)

(監督職員) 令和6年4月

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
2. 施工状況	II. 工程管理	<p>●評価対象項目</p> <p>【全体を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> 工程に与える要因を適確に把握し、それらを反映した工程表を作成している。 <input type="checkbox"/> 現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。 <input type="checkbox"/> 工程のフォローアップを実施し、受注者の責により関連工事及び施設管理者等に対し、影響を及ぼす工程の遅れがない。 <input type="checkbox"/> 現場条件の変更への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。 <input type="checkbox"/> 工程に関する各種制約があるにもかかわらず対応が適切であり、工程が円滑に進行されている。 <input type="checkbox"/> 休日・代休の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。 <input type="checkbox"/> 近隣住民、施設管理者等との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。 <input type="checkbox"/> 適切な工程管理を行い、工程の遅れがない。 <input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。評価対象項目を加えない場合は削除する。 <p>理由:</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 評価 = 該当項目数 () ÷ 評価対象項目数 () = (%) <input type="checkbox"/> 評価対象項目2項目以下「c」 <input type="checkbox"/> 機器の取替え等で、作業を行う期間が短く、標準工期で発注しており工期内に完了した。「c」 <p>●判断基準 建築工事 評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満 b 評価値が60%以上80%未満 c 評価値が60%未満..... d</p>			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。 	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p>

考查項目別運用表

別紙一1③ (建築)

(監督職員) 令和6年4月

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策	<p>●評価対象項目</p> <p>【全体を評価する項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 <input type="checkbox"/> 災害防止（工事安全）協議会等を1回/月以上行っている。 <input type="checkbox"/> 安全教育及び安全訓練等を適時適切に実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正指示をしている。 <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM（ツールボックスミーティング）、KY（危険予知活動）等を実施し、記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映し記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 各工程において安全管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員の配置状況や重機と人が分離されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。 <input type="checkbox"/> 使用機械、工具等の点検整備がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。 <input type="checkbox"/> 過積載防止に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、労務災害及び公衆災害が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。評価対象項目を加えない場合は削除する。 <p>理由：.....</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 評価 = 該当項目数（ ） ÷ 評価対象項目数（ ） = （ ） % <input type="checkbox"/> 評価対象項目2項目以下「c」 <p>●判断基準 建築工事 評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満 b 評価値が60%以上80%未満 c 評価値が60%未満..... d</p>			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
					① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。	

考查項目別運用表

別紙-1③ (建築)

(監督職員) 令和6年4月

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
2. 施工状況	IV. 対外関係	<p>●評価対象項目</p> <p>【全体を評価する項目】</p> <p><input type="checkbox"/> 「施工プロセス」のチェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、近隣住民、施設管理者等と適切に協議及び調整を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 引渡し時に施設管理者に対し、保守管理について適切な説明を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者に分かりやすく周知している。</p> <p><input type="checkbox"/> 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場のイメージアップに、取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。評価対象項目を加えない場合は削除する。</p> <p>理由：</p> <p><input type="checkbox"/> 評価 = 該当項目数 () ÷ 評価対象項目数 () = (%)</p> <p><input type="checkbox"/> 評価対象項目 2 項目以下「c」</p> <p>●判断基準 建築工事 評価値が 90%以上..... a 評価値が 80%以上 90%未満 b 評価値が 60%以上 80%未満 c 評価値が 60%未満..... d</p>			<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
					<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p>	

考查項目別運用表

別紙一④ (建築)

(監督職員) 令和6年4月

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<p>●評価対象項目</p> <p>※以下の7項目については、建築工事、電気設備工事、機械設備工事等の場合、評価対象項目とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 承諾図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 施工図等が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> 施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。 <input type="checkbox"/> 出来形の管理方法を工夫している。 <input type="checkbox"/> 不可視部分となる出来形が、工事写真・施工記録により確認できる。 <p>(<input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。評価対象項目を加えない場合は削除する。)</p> <p>※主たる工種が解体工事の場合、以下の6項目を評価対象項目とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 指定仮設の設置範囲及び仕様等が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> 撤去対象物の範囲等が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> 整地の範囲及び仕様等が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> 分別解体等の方法等が、設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> 各施工段階ごとの工事の記録が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物が、全て適切に処分されていることが確認できる。 <p>(<input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。評価対象項目を加えない場合は削除する。)</p> <p>理由：</p> <p><input type="checkbox"/> 評価 = 該当項目数 () ÷ 評価対象項目数 () = (%)</p> <p><input type="checkbox"/> 評価対象項目2項目以下「c」</p> <p>●判断基準 評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満... b 評価値が60%以上80%未満... c 評価値が60%未満..... d</p>			<input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。
					<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p>	

考查項目別運用表

別紙一1⑤ (建築)

(監督職員) 令和6年4月

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<p>建築物・電気設備工事・機械設備工事・解体工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、加重平均（工事比率を使用）とするが、予定価格が2,000万円未満の工事については、主たる工種で評価するものとする。</p>			<p><input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 工事請負契約書第17条に基づき監督職員が改造請求を行った。</p>
		<p>建築物 <input type="text" value="工事比率"/> <input type="text"/></p> <p><input type="checkbox"/> 材料・製品の品質が製作図等により確認でき、設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の品質が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 躯体工事における施工の品質が、良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> 内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。評価対象項目を加えない場合は削除する。</p> <p>理由：</p>				
		<p>電気設備工事 <input type="text" value="工事比率"/> <input type="text"/></p> <p><input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 機材及び施工の品質が、良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。評価対象項目を加えない場合は削除する。</p> <p>理由：</p>				
		<p>機械設備工事 <input type="text" value="工事比率"/> <input type="text"/></p> <p><input type="checkbox"/> 機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 品質確認記録の内容が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。</p> <p><input type="checkbox"/> 機材及び施工の品質が、良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。評価対象項目を加えない場合は削除する。</p> <p>理由：</p>				
<p>解体工事 <input type="text" value="工事比率"/> <input type="text"/></p> <p><input type="checkbox"/> 建設廃棄物の処分記録の内容が、適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 各施工段階ごとの施工状況が施工計画書等に基づき、適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 整地等における施工の品質が、良好である。</p> <p><input type="checkbox"/> 各施工段階ごとに施工品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 解体施工等において、品質確保のための工夫をしている。</p> <p><input type="checkbox"/> 不可視部分が段階確認等で適切に行われていることが確認でき、写真記録等も整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。評価対象項目を加えない場合は削除する。</p> <p>理由：</p>			<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p><input type="checkbox"/> 評価値 ①+②+③+④= () %</p> <p><input type="checkbox"/> 【建築物】 該当項目数÷評価対象項目数×工事比率 (/ × %) =評価値 () % ①</p> <p><input type="checkbox"/> 【電気設備工事、受変電設備工事】 該当項目数÷評価対象項目数×工事比率 (/ × %) =評価値 () % ②</p> <p><input type="checkbox"/> 【冷暖房衛生設備工事、機械設備工事】 該当項目数÷評価対象項目数×工事比率 (/ × %) =評価値 () % ③</p> <p><input type="checkbox"/> 【解体工事】 該当項目数÷評価対象項目数×工事比率 (/ × %) =評価値 () % ④</p> <p>●判断基準 評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満..... b 評価値が60%以上80%未満..... c 評価値が60%未満..... d</p> <p><input type="checkbox"/> 評価対象項目2項目以下 「C」</p>			

考查項目別運用表

別紙一⑥(建築)

創意工夫 1/2

(監督職員)

令和6年4月

考查項目	評価対象項目		
5. 創意工夫	■準備・後片 付け関係	<input type="checkbox"/> 測量・位置だしにおける工夫 <input type="checkbox"/> 現地調査方法の工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由：.....	
		詳細評価内容：	
	■施工関係	<input type="checkbox"/> 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫 <input type="checkbox"/> 工場加工製品等の活用による副産物及び廃棄物の減少またはリサイクルに対する積極的な取り組み <input type="checkbox"/> 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫 <input type="checkbox"/> 電気設備工事等の配線、配管等の工夫 <input type="checkbox"/> 冷暖房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫 <input type="checkbox"/> 照明・視界確保等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫 <input type="checkbox"/> 運搬車両・施工機械等の工夫 <input type="checkbox"/> 型枠、足場、山留め等の仮設関係の工夫 <input type="checkbox"/> 施工管理及び品質向上等の工夫 <input type="checkbox"/> プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮設施工等の工夫 <input type="checkbox"/> 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫 <input type="checkbox"/> 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由：.....	
		詳細評価内容：	
		■品質関係	<input type="checkbox"/> 集計ソフト等の活用と工夫 <input type="checkbox"/> 躯体工事の品質管理の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 品質記録方法の工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由：.....
			詳細評価内容：

考查項目別運用表

別紙一⑥(建築)

創意工夫 2/2

(監督職員)

令和6年4月

考查項目	評価対象項目	
5. 創意工夫	<p>■安全・衛生関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 安全仮設備等の工夫（落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等）</p> <p><input type="checkbox"/> 安全衛生教育、技術向上講習会等、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 現場事務所、休憩所等の環境向上の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理または粉塵防止策や作業中の換気等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺道路等の事故防止または一般交通確保等のための工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 作業時における作業環境改善等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他 理由：.....</p>
	<p>詳細評価内容：</p>	
	<p>■施工管理関係</p>	<p><input type="checkbox"/> 出来形の管理等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 施工計画書または写真記録等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフト等の活用</p> <p><input type="checkbox"/> CALSを活用した施工管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> その他 理由：.....</p>
<p>詳細評価内容：</p>		
<p>■その他</p>	<p><input type="checkbox"/> 建設キャリアアップシステム（CCUS）を活用した場合（登録・設置等）</p> <p><input type="checkbox"/> ICT施工技術を活用した場合等</p> <p><input type="checkbox"/> その他 理由：.....</p>	
<p>詳細評価内容：</p>		

創意工夫による評点： 点

(最大 7点)

- ※1 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。
- ※2 該当する数と重みを勘案して評価する。最大7点の加点評価とする。
- ※3 上記の考查項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、主管係長等が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。
- ※4 評価した項目について、評価内容及び効果があった項目を詳細評価内容欄に記載する。
- ※5 施工計画書又は事前に受注者から自主的に創意工夫等に係る資料が提出され、それらの項目が該当すると判断し、施工等に反映されていれば評価する。
- ※6 受注者から提出された「高度技術・創意工夫・社会性等に関する実施状況」の写しを添付し、主管係長等に情報を共有し評価すること。

考查項目別運用表

別紙-2① (建築)

(主管係長等) 令和6年4月

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
2. 施工状況	II. 工程管理	<p>【評価対象項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 現場又は施工条件の変更等による工期的な制約がある中で、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 隣接又は同一現場の他工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。 <input type="checkbox"/> 近隣住民、施設管理者及び関係機関等との調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 配置技術者（現場代理人等）の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 <input type="checkbox"/> その他 理由：..... <p>詳細評価内容：.....</p> <p>●判断基準 建築工事 上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断してa～e評価を行う。</p> <p>※ 主管係長等は、監督職員の意見を参考に発注工事全体を視野に入れ、総合的に判断して評価を行う。 ※ 評価に当たっては評価対象項目のレ点の数にとらわれず、一項目でも評価する内容が充実している場合は、総合的な視点で判断し評価する。 ※ レ点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果があった項目を詳細評価内容欄に記載する。</p>				
	細 別	a	b	c	d	e
III. 安全対策	III. 安全対策	<p>【評価対象項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理活動が、適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 安全協議会活動に積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> その他 理由：..... <p>詳細評価内容：.....</p> <p>●判断基準 建築工事 上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断してa～e評価を行う。</p> <p>※ 主管係長等は、監督職員の意見を参考に発注工事全体を視野に入れ、総合的に判断して評価を行う。 ※ 評価に当たっては評価対象項目のレ点の数にとらわれず、一項目でも評価する内容が充実している場合は、総合的な視点で判断し評価する。 ※ レ点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果があった項目を詳細評価内容欄に記載する。</p>				
	細 別	a	b	c	d	e

考查項目別運用表

別紙-2② (建築)

(主管係長等) 令和6年4月

考查項目	細 別	評価対象項目	【事例】 具体的な施工条件等への対応事例
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応 (1/2)	I 建物規模への対応 <input type="checkbox"/> 延べ床面積5,000㎡以上の建物 <input type="checkbox"/> 地上9階以上又は建物高さ31m以上の建物 <input type="checkbox"/> 大空間のホール等を有する建物 <input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。 理由：.....	
		詳細評価内容	
		II 建物固有の機能の難しさへの対応 <input type="checkbox"/> 対象建物の耐震レベル <input type="checkbox"/> 建物機能の特殊性 <input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。 理由：.....	【評価技術事例】 ・建築工事で官公庁施設の総合耐震計画基準においてI類及びA類に属する工事 ・電気又は冷暖房衛生設備工事で官公庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事 ・研究施設、美術館等、特殊機能・設備のある建物
		詳細評価内容	
		III 建物固有の施工技術の難しさへの対応 <input type="checkbox"/> 建築材料、設備機材、工法について、提案がある場合（総合評価における技術提案は除く） <input type="checkbox"/> 設計条件として工法、材料及び設備システム（機材を含む）の特殊性 <input type="checkbox"/> 制約条件等があり、施工難度が特に高い場合 <input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。 理由：.....	【評価技術事例】 ・パイロット工事、又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的な検討が必要な工事 ・特殊な工法及び材料等を採用した工事 ・特殊な設備システムを採用した工事 ・免震装置を設ける工事 ・大規模な山留め工法が必要な工事 ・敷地内又は周辺部の工作物や配管・配線等の大規模な移設、切り回しを行う工事 ・仮設備等を設け、システムを停止することなく配管・配線等の大規模な盛替え等を必要とする改修工事
詳細評価内容			
IV 厳しい自然・地盤条件への対応 <input type="checkbox"/> 湧水の発生、地下水の影響（地盤掘削時） <input type="checkbox"/> 軟弱地盤、支持地盤の影響 <input type="checkbox"/> 雨・雪・風・気温等の影響 <input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。 理由：.....	【評価技術事例】 ・地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備が必要な工事 ・液状化対策工法や地盤改良を伴う工事 ・冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事		
詳細評価内容			

考查項目別運用表

別紙-2② (建築)

(主管係長等) 令和6年4月

考查項目	細 別	評価対象項目	【事例】具体的な施工条件等への対応事例	
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応 (2/2)	<p>V 厳しい周辺環境・社会条件への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 地中埋設物等の作業障害 <input type="checkbox"/> 工事の影響に配慮すべき建物等の近接物 <input type="checkbox"/> 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 <input type="checkbox"/> 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。 <p>理由：.....</p>	<p>【評価技術事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事に支障をきたす地中埋設物、酸欠、有毒・可燃性ガス等への対策が必要な工事 ・工事場所周辺に近接工事があり、困難な調整を要する工事 ・場内に汚水処理装置（水替え）を必要とする工事 ・住居専用地域等で、騒音などの時間規制が条例で定められている工事 ・有線電気通信法による届出が必要なテレビ電波障害対策工事で、困難な調整を行った工事 	
		詳細評価内容		
		<p>VI 施工現場での対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 12ヶ月を越える工期で事故なく完成した工事（ただし全面一時中止期間は除く） <input type="checkbox"/> 地震、台風などにおいて、適切に臨機の対応を行った工事 <input type="checkbox"/> 工事の実施にあたり各種の制約があり、工程的にも特に厳しく施工の制限を受けた工事 <input type="checkbox"/> 工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事 <input type="checkbox"/> 夜間・休日作業が工程の過半を越える工事 <input type="checkbox"/> 施設を使用しながらの工事で、工程的に制約が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> 特に困難な調整を要する他工事（近接工区）の受注者が複数ある工事 <input type="checkbox"/> 外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事 <input type="checkbox"/> 特殊な室などで、工種が輻輳し困難な調整を要する工事 <input type="checkbox"/> 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事 <input type="checkbox"/> 同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で、工程の制約等が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。 <p>理由：.....</p>		
詳細評価内容				
	評 価	<p style="text-align: center;">評 点</p> <hr style="width: 100%;"/> <p style="text-align: center;">点</p>	<p>※1 工事特性は、I～VIの合計とし、最大20点の加点評価とする。 ※2 監督職員が評価する「創意工夫」との二重評価は行わない。 ※3 評価にあたっては、監督職員の意見も参考に評価する。 ※4 評価した評価対象項目については、評価内容を詳細評価内容の欄に記載すること。</p>	

考查項目別運用表

別紙-2② (建築)

(主管係長等) 令和6年4月

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c
		優れている	やや優れている	良好である	やや良好である	他の評価に該当しない
6. 社会性等	I. 地域への貢献等	<p>【評価対象項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 災害時等に地域への救援活動等に協力した。 <input type="checkbox"/> 周辺地域の環境保全、生物保護等について、具体的な対策をした。 <input type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 広報活動や現場見学会等を実施して、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 地域イベントへの協力やボランティア活動等への協力や参加をした。 <input type="checkbox"/> その他 理由： <p>詳細評価内容：</p> <p>●判断基準 建築工事 上記評価対象項目のうち、該当項目を総合的に判断して a～c 評価を行う。</p> <p>※ 地域への貢献等とは、工事の施工に伴って、地域社会や住民に対する配慮等の貢献について加点評価する。 ※ 主管係長等は、監督職員の意見を参考に発注工事全体を視野に入れ、総合的に判断して評価を行う。 ※ 評価に当たっては評価対象項目のレ点の数にとらわれず、一項目でも評価する内容が充実している場合は、総合的な視点で判断し評価する。 ※ レ点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果があった項目を詳細評価内容欄に記載する。</p>				

考查項目別運用表

別紙-2③ (建築)

(主管係長等) 令和6年4月

法令遵守等の該当項目一覧表		
措置内容	点数	措置を行った日及び内容
<input type="checkbox"/> 1. 指名停止3ヶ月以上	- 20点	
<input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	- 15点	
<input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	- 13点	
<input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	- 10点	
<input type="checkbox"/> 5. 文書注意	- 8点	
<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意	- 5点	
<input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微であり、口頭注意以上の処分がなかった場合（不問で処分した案件。なお、もらい事故や交通事故は該当しない。）	- 3点	
<input type="checkbox"/> 8. その他 ※工事の特性等から評価対象項目に加える場合は、その理由を記入する。 理由：.....	- 点	
<input type="checkbox"/> 9. 該当項目なし		
<p>① 本考查項目（8. 法令遵守等）で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表1から7の措置があった」場合に適用する。</p> <p>② 「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容（工事名、工期、施工場所等）を履行することに限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、受注会社の現場従事職員及び②を履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。</p> <p>④ 口頭注意未満の処分を受けた後、事故及び災害等において安全対策の改善が見られない場合（監督職員又は主管係長等からの文書注意、口頭注意等）は、監督職員又は主管係長等の評価対象項目である安全対策において減点をする。</p> <p>⑤ 総合評価落札方式において、受注者の責により提案を満足する施工が行われない場合等は、上表8により工事成績評定点を減点する。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ol style="list-style-type: none"> 入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。 労働者の寄宿舎環境等について労働基準法上違反があり、送検等された。 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。 建設業法に違反する事実が判明した例）一括下請負、技術者の専任違反等 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 監督または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織（団体）」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、作業員やガードマンの受け入れ、作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 安全管理の措置が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。 工事関係車両、建設機械等で不正軽油を使用したことが判明し、地方税法違反で処分された。 引き渡し後に事故等が発生し、受注者の責による重大な契約不適合が判明した。 受注者の責により工期内に工事を完成出来なかった。 その他 理由：..... 		

考査項目別運用表

別紙-3① (建築)

(検査職員) 令和6年4月

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
		優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
2. 施工状況	I. 施工管理	<input type="checkbox"/> 契約書18条第1項第1号~5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が施工に先立ち提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が、適切に行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用する材料や機材の管理が保管状況も含め適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 一工程ごとの施工を確認することができる。 <input type="checkbox"/> 建設廃棄物の適正処理・建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内検査体制が確立されており実施されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事の関係書類を不足なく簡潔に整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度の趣旨を下請業者等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受払い簿等により適切に把握されている。 <input type="checkbox"/> その他 ※評価対象項目に加える場合は、必ず理由を記入する。評価対象項目を加えない場合は削除する。 理由： <input type="checkbox"/> 評価 = 該当項目数 () ÷ 評価対象項目数 () = () % <input type="checkbox"/> 評価対象項目2項目以下「c」			<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。	① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価対象項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。

